



高尾山口駅前広場

雲は多く見えるけれど、晴れた一日、新年山行に行ってきました。京王線高尾山口駅前広場に集合です。登山参加者5名が揃い、靴紐を締め直し、埃除けにスパッツを着けて出発しました。



高尾山口駅前広場から、橋を渡って国道20号線(甲州街道)の歩道を行き、横断歩道を渡って脇道へ入っていく。



住宅地の中を少し行くと、登山口を示す表示板がある。見落としでも大事にはならないが、時間のロスに。右折するとこんな道になる。



地図に「四辻」とある場所。小さい谷の中を登ってきた。木々に覆われ、眺望のない道が続く。



コースの真上に、送電線の鉄塔が立っていた。小休止。



草戸峠。ここも周りは木々に囲まれていて眺望はない。



草戸山山頂に到着。朽ちかけた標識が立っていた。



LMCの旗を掲げて、左より。S44M 成田 修、S33E 山川昭男、S36E 勝沼正敬、S36E 星 富夫、S36E 阪西 保 の5名の皆さん。広い山頂には、ベンチやテーブルが設けられた、松見平休憩所があった。高尾山ほどではないが、平日なのに歩いている人がかなりおられる。付近に住む人たちの良い散歩コースなのかも。



霞んで見えるは八王子の街か。新宿の高層ビル群はなんとか視認できたが。



ここで昼食。中央に300cc入りの小さい酒の瓶。新年の祝いにほんの一口ずつ、皆でいただいた。



山頂広場の中央に、何の神様が見落としたが、祀られている。



榎窪山への階段の道。このコースの登りは、これで終わりだった。



榎窪山の山頂。眺望はなく、通過。



三沢峠。榎窪山からはほんの指呼の間。かなりの広さの空間があるが視界はなく、腰を下ろすこともなくて下りにかかる。



歩きやすい道を、時間の余裕もあり、歓談と酒と料理とが待つ場所を目指して、心うきうきと下る。



甲州街道が見える場所で小休止。甲州街道にぶつかった所に「関東ふれあいの道」の石柱とお地蔵さん。圏央道高尾山ICの下をくぐって、高尾山口駅へ。



高尾山口駅前に無事に戻ってきた。山旅はこれで終わり。朝、出発準備をしたベンチで旅装を解く。あとは京王線新宿行きの特急電車に乗って、新年会場へ向かうのみ。

今回、新年会も含めて星さんが担当しました。ありがとうございました。(新年会の様子は別途)